

同世代の若者と一緒に社会貢献活動で日本を応援するプロジェクト  
**「YOUNG JAPAN ACTION 浅田真央×住友生命」**  
浅田真央さんが全国3ヶ所を訪問し社会貢献活動に参加した模様を追った  
新TVCM「ヤングジャパンアクション 2015 活動」篇 平成27年3月25日(水)より放映開始  
CMソングには Mr.Children 新曲「街の風景」を起用



住友生命保険相互会社(代表取締役社長 橋本雅博)は、同世代の若者と一緒に社会貢献で日本を応援する「YOUNG JAPAN ACTION 浅田真央×住友生命」の大賞に決定した3団体に、浅田真央さんが参加した様子を追った、新TVCM「ヤングジャパンアクション 2015 活動」篇を、平成27年3月25日(水)より放送いたします。

「YOUNG JAPAN ACTION 浅田真央×住友生命」は、当社ブランドパートナーの浅田真央さんをプロジェクトリーダーとしてお迎えし、若者が考える社会的課題を解決する活動(アクション)の支援を行う、当社の社会貢献プロジェクトです。20代の若者が中心となるアクションの募集を行い、大賞に決定した「気仙沼ゲストハウス”架け橋”」(宮城県気仙沼市)、「For.S.」(佐賀県佐賀市)、「NPO 法人 改革プロジェクト」(福岡県宗像市)の3団体を平成27年2月末～3月初旬にかけて、浅田真央さんが訪問しました。

平成27年3月25日(水)より放送する新TVCM「ヤングジャパンアクション 2015 活動」篇では、大賞に選ばれた3団体の活動に、浅田さんが実際に参加した様子をドキュメンタリー映像で紹介するとともに、浅田さんから同世代の若者たちに向けた、「未来に向けて、自分たち若者が一緒に動き出そう」というメッセージを通じて、当社がこのプロジェクトにこめた想いをお届けしていきます。

TVCMのオンエアに先行し、3月24日(火)より、活動の詳細を追ったWEB限定Special Movieを本プロジェクトのWEBサイト、住友生命 YouTube 公式チャンネル(<https://www.youtube.com/user/SumitomolifeOfficial>)で公開します。

尚、今回のTVCMでは、タイアップ曲として Mr.Children の新曲「街の風景」を起用しています。

**プロジェクトリーダー 浅田真央さん コメント**

今回は、大賞を受賞された3団体を訪問させていただきましたが、どこに行っても本当にたくさんの方があたたかく迎えて下さいました。今回、私が現地に伺うことで、少しでもそれぞれのアクションを盛り上げるために役に立てていたら嬉しいです。

また、同世代の方々と一緒に活動に取り組んでみて、みなさんが、それぞれ「強い想い」と「強い行動力」を持っていて、その目標に向かって頑張っていることを肌で感じる事ができました。私も、自分の目標に向かって頑張っていこうとあらためて思いましたし、「YOUNG JAPAN ACTION」を通じて、「全国の方」に「若者たちが頑張っているんだよ」ということを、もっと知っていただけたらと思います。

## ■TVCM「ヤングジャパンアクション 2015 活動」篇 概要

◇放映開始:平成27年3月25日(水)～

※3月24日(火)より本プロジェクトのWEBサイト、住友生命公式YouTube限定で先行公開するSpecial Movie では、現地で収録した多くのドキュメンタリー映像を紹介します。

◇CMストーリー:

とある公園でランニングをしている浅田真央さん。立ち止まり、空を見上げます。そして、YOUNG JAPAN ACTIONの各地での活動を振り返ります。

「気仙沼ゲストハウス”架け橋”」と一緒に、震災の備えとして植樹。

「未来は、私たち、若者の力でつくるもの。」

「ForS.」と一緒に、耕作放棄地で農作業。

「でもそれって、カンタンじゃないと思う。」

ランニングの足を緩め、ストレッチをする浅田真央さん。

「NPO 法人改革プロジェクト」と一緒に、街を走ってパトロール。

「わたしが今までスケートが続けられたのも、いろんな応援があったからこそ。」

「さあ、みんなで動き出そう。」

「YOUNG JAPAN ACTION !」

浅田真央さんが再び走りだし、思いっきりジャンプします。

「これで終わりじゃない、はじまりなんだ。」

浅田真央さんが同世代の若者たちに向けて、みんなで一緒に、未来に向けて進んでいくことを呼び掛け、プロジェクトに込められた想いを伝えていきます。



◇撮影エピソード:

早朝の公園での撮影では、スタッフ全員が震えるほどの寒さのなか、浅田さんは終始笑顔でストレッチやランニングのシーンを演じてくださいました。最後のジャンプのシーンでは、偶然ハットが飛び立って、美しい印象的なシーンとなりました。

大賞3団体の活動では、同世代の若者たちとすぐにうちとけ、自然な表情を見せてくれました。気仙沼では、被災地の苦労を思いやる浅田さんの真摯なまなざしが印象的でした。農作業では記念プレートに日付とサインを書くときに日付を間違ってしまう、おどけた浅田さんの表情に若者たちもみんな笑顔になりました。雨の中、走り続けたパトランでは最後にみんなでハイタッチ。とても嬉しそうな浅田さんの笑顔にスタッフ一同も感激のフィナーレでした。

#### ◇プロフィール:

##### <出演者> 浅田真央 (あさだまお) 選手

1990年9月25日、愛知県名古屋市生まれ。女子シングルのフィギュアスケート選手。2010年バンクーバーオリンピックでは、女子シングル史上初、1つの競技会中に3度の3回転アクセルを成功し、見事ギネスに認定され、銀メダルを獲得。2014年の世界選手権では、ショートプログラム世界最高点を記録し、ギネスに認定。ソチオリンピックでは6位入賞を果たす。現在は、選手活動を休養し、今春、中京大学体育学部を卒業。

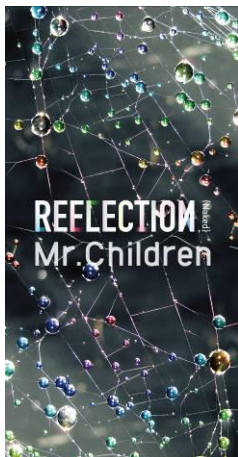
##### その他の主な成績:

2008年、2010年、2014年世界選手権優勝。四大陸選手権優勝3回。

GPファイナル優勝4回。全日本選手権優勝6回。

##### <楽曲> Mr.Children「街の風景」

Mr.Children



桜井和寿 (Vo&G)、田原健一 (G)、  
中川敬輔 (B)、鈴木英哉 (Dr)

1992年ミニアルバム「EVERYTHING」でデビュー。94年シングル「innocent world」で第36回日本レコード大賞、04年シングル「Sign」で第46回日本レコード大賞を受賞。「Tomorrow never knows」「名もなき詩」「終わりなき旅」「HANABI」など数々の大ヒット・シングルを世に送り出す。これまでに35枚のシングル、17枚のオリジナルアルバム、4枚のベストアルバムをリリース。

3/14からは全国アリーナツアー「Mr.Children TOUR 2015 REFLECTION」を開催中。アリーナツアーファイナルの6/4には、2年7ヶ月ぶりのNew Album「REFLECTION」を発売することが決定！さらに7/18から5大ドーム&スタジアムで開催する全国スタジアムツアー「Mr.Children STADIUM TOUR 2015 未完」も決定している。

また、New Album「REFLECTION」は、全23曲収録の{Naked}と厳選14曲収録の{Drip}の2形態で発売。新曲「街の風景」は、全23曲収録のNew Album「REFLECTION{Naked}」に収録されます。

Mr.Children オフィシャルサイト

<http://www.mrchildren.jp>

New Album「REFLECTION」特設サイト

<http://www.toysfactory.co.jp/artist/mrchildren/reflection/>

## ■「YOUNG JAPAN ACTION 浅田真央×住友生命」活動報告

### ■「気仙沼ゲストハウス”架け橋”」(宮城県気仙沼市)／平成 27 年 2 月 22 日(日)訪問

「気仙沼ゲストハウス”架け橋”」は、空き家を学生向けのゲストハウスに改修。学生の長期ボランティアの拠点として宿泊場所を提供するとともに、被災地の案内やボランティア活動の紹介、地元の方の被災体験を聴く機会を設けるなど、新しい地域活性化の形を目指して活動しています。

#### 市内を巡り、語り部から震災直後の様子を知る

浅田真央さんは、気仙沼市内で、ゲストハウスのメンバーや、九州や東京から来た学生ボランティア約 35 名に加えて、当社のプロジェクトメンバーと合流。「気仙沼ゲストハウス”架け橋”」の代表田中惇敏(あつとし)さんから、現在の被災地の状況やゲストハウスの活動について説明を受け復興途上にある気仙沼市内の状況を確認しました。

ゲストハウスに到着後、語り部の方から、震災当日の津波から逃げた経験や、水の確保に苦勞するなどの、震災直後の体験談を聞きました。

#### 未来への期待を込めた、気仙沼の方々と植樹

その後、「海べの森をつくろう会」のスタッフや学生ボランティア、地元の子どもたちと一緒に、気仙沼の波路上原付近に植樹を実施。震災の際、津波にも負けなかった樹木や、大津波に流された人々の命をつなぎとめた木々があったことから、将来の災害への備えと共に、美しい海辺を取り戻したいとの想いを込めて、植樹を行いました。同 NPO 法人では、植樹をした場所を将来、学生ボランティアたちが戻ってくるができる場所、新たなコミュニティとなることを目標としています。



### ■「ForS.」(佐賀県佐賀市)／平成 27 年 3 月 2 日(月)訪問

「ForS.」は、佐賀大学農学部を中心にとした農業サークルで、学生や地域の方に「農」と「食」についてもっと知って欲しい、もっと身近に感じて欲しいという想いから活動をしています。高齢化や後継者不足により、年々増加している耕作放棄地を借りて開墾し、地域の人からノウハウを学びながら、無農薬の米や野菜、いもなどを育てています。また、農業イベントなども開催し、集落の現状や魅力を伝える活動も行っています。

#### 地元の食材を使って、地元の方々と楽しく料理

浅田真央さんは、まず佐賀県佐賀市内の公民館を訪れ、「ForS.」のメンバー24 名や当社のプロジェクトメンバーと合流し、「ForS.」のメンバーから、団体のメンバー紹介や活動内容、耕作放棄地の実態などについて説明を受けました。

その後、メンバーや地域の高齢者と一緒に、料理作りに参加。薪に火をくべ、地元の農家の方から頂いたお米をかまどで炊き、皆でおむすびを作りました。また、巧みな包丁さばきで、にんじんや大根などをさがきにし、地元でとれた猪肉を使ったしし汁づくりにも挑戦しました。その後行われた交流会では、「ForS.」のメンバーや地域の方々、当社プロジェクトメンバーと一緒に、みんなで作った食事を楽しみました。

#### 本格的な農業を体験

食事後、「ForS.」オリジナルのつなぎに着替えて、佐賀市富士町 苜木に借りている「ForS.」の畑へ移動。クワやトンボを使って畑を耕した後、男爵薯、メークイン、キタアカリのじゃがいも 3 種の種芋を植え、保温や保湿のためのビニールシートであるマルチ張りまでの農作業を行いました。

休憩時間にみんなで作物のプレートをつくったり、おしゃべりをしたり、同世代の若者たちとの楽しいひと時をすごしました。



## ■「NPO 法人 改革プロジェクト」(福岡県宗像市)／平成 27 年 3 月 3 日(火)訪問

「NPO 法人 改革プロジェクト」は、代表理事の立花祐平さんが、地元の自然や地域への恩返しのために何かしたい、という想いから 2010 年に設立した団体です。当初は海岸のごみ拾いから始まり、現在では、地域交流イベントの開催や、地域でのコミュニティづくりなど、幅広い活動をしています。さらに、メンバーが不審者の被害にあったことをきっかけに、地域の安全を守る新しいスタイルの防犯活動として、2013 年 1 月にパトラン(パトロールランニング)を発案。毎週火曜日の夜に、ランニングをしながら地域を見回っています。地域の様々な課題をアイデアによって解決していき、笑顔で過ごせる明るく豊かな地域を創るために、日々活動しています。

### 寸劇や自己紹介で盛り上がり、すぐに仲間入り

浅田真央さんは、宗像市内の自由が丘コミュニティセンターを訪れ、改革プロジェクトのメンバー約 30 名と合流。代表理事立花さんから団体の活動内容やパトランについての説明のほか、パトランを紹介するメンバーによる寸劇や、団体メンバーの自己紹介など、盛りだくさんの内容で迎えられました。さらに、メンバーから浅田真央さんへ、パトランオリジナルの赤いジャンパーが贈呈されました。

### おそろいのジャンパーを着て、走りながらパトロール

ストレッチをした後、メンバーとお揃いの赤いジャンパーを着て、パトランをスタート。メンバー約 30 名と一緒に、自由が丘地区の警察からの不審者情報を元に決定している ルートを約 3km、約 40 分走り、地域のパトロールを行いました。活動の最後に、この日のためにメンバーが作成した動画を披露。さらに、浅田真央さんへ感謝の気持ちを込めて、メンバー全員で作った T シャツとメッセージを集めた色紙、そして、パトラン隊員「レジェンド」の認定証が贈られました。



## ■「YOUNG JAPAN ACTION 浅田真央×住友生命」プロジェクト概要

プロジェクト名	YOUNG JAPAN ACTION 浅田真央×住友生命
主催	住友生命保険相互会社
プロジェクトリーダー	浅田真央さん (特別選考委員)
趣旨	「YOUNG JAPAN ACTION 浅田真央×住友生命」は、日本の若者が力を発揮できる環境の創出を行い、若者の豊かな感性を活かし社会的課題を解決することを目的にしています。
募集対象	社会的課題を、自由な発想で解決するアクション。
募集期間	平成 26 年 9 月 22 日(月)～11 月 11 日(火)
応募総数	157 組(応募メンバー総数 5,058 名)
入賞者(大賞)	気仙沼ゲストハウス”架け橋” (宮城県) ForS.(佐賀県) NPO 法人 改革プロジェクト (福岡県)